

高齢者地方移住政策と自治体まちづくりの連携—

生涯活躍のまち・日本版CCRC構想の具現化施策

～高齢者介護危機を契機とした「連携」と「共生」の地域創生戦略～

- 日本版CCRC構想～人口減少社会の医療・介護の未来像と自治体の役割
- [東京・杉並区]南伊豆町(静岡)への区域外特養整備とお試し移住の試み
- [山梨・都留市]シルバー産業の構築と日本版CCRC構想の融合—「大学コンソーシアムつる」の取組み
- [ゆいま～る/コミュニティネット]空き家活用と地域包括ケアをキーワードとした日本版CCRCの具現化

2016年1月27日(水) 10:00～16:50 剛堂会館・会議室(東京・千代田区)

【講師陣】

- 高橋 泰** 氏 / 国際医療福祉大学大学院教授
- 森山 光雄** 氏 / 杉並区保健福祉部高齢者施設整備担当課長
- 紫村 聡仁** 氏 / 山梨県都留市総務部企画課長
- 高橋 英與** 氏 / 株式会社コミュニティネット代表取締役

【参加要領】

■会 場：剛堂会館・会議室 (案内図は申込後送付)
東京都千代田区紀尾井町3-27 TEL 03-3234-7362

■参加費(1名分)

	当日参加	メディア参加
行政・議員	25,000円	28,000円
一般	35,000円	38,000円

メディア参加申込の方へは研修会開催後にCD(講演音声収録)と資料及び請求書をお送り致します。当日参加で申込後にご都合が悪く欠席される場合にはメディア参加とさせていただきます。

■支払方法：請求後の振込・郵便振替・当日払い

- みずほ銀行麹町支店 普通1159880
- 三井住友銀行麹町支店 普通7411658
- 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767
- 郵便振替:00110-8-81660 口座名:㈱地域科学研究会

■申込方法：下記の申込書に所要事項を記入の上送付下さい (FAX・郵送・メール等)

請求書等書類が不要の方は開催日までに上記口座へ振込をお願いします (受講証/会場地図はFAX送信)。書類が必要な方には受講証と共に郵送しますので到着後にお支払いをお願いします。領収書が必要な方には当日受付でお渡し致します(日付、但書等の留意点があれば明記下さい)。

お申し込み・お問い合わせ



東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
TEL03(3234)1231 FAX03(3234)4993 〒102-0082
<http://chiikikagaku-k.co.jp/>

【申込書】 FAX : 03-3234-4993 Email : machi@chiikikagaku-k.co.jp 201 年 月 日

■研修会『生涯活躍のまち・日本版CCRC構想の具現化施策』 当日参加 メディア参加

勤務先 _____ 連絡担当者 _____

所在地〒 _____ TEL _____

参加者氏名 _____ 所属部課役職名 _____ FAX _____

_____ Email _____

〈通信欄〉○を付けて下さい
支払方法(請求後の振込・郵便振替・当日払い)
必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)
(請求書等宛先名)

※ご記入いただいた個人情報、当会の活動(セミナー・出版等の申込受付、連絡、請求、案内等)のみに使用させていただきます。

時	講 義 内 容
10:00 ～ 12:00	<p>人口減少社会に向かう日本の医療介護の現状と将来予測 国際医療福祉大学大学院教授 高橋 泰 氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 人口減少社会で、これから大都市と過疎地でおきること 医療・介護はどのように変わる必要があるのか 人の老い方、死に方が変わる <p>【高橋泰氏プロフィール】</p> <p>1986年金沢大学医学部卒、東大病院研修医、東京大学医学系大学院(医学博士)、米国スタンフォード大学アジア太平洋研究所客員研究員、ハーバード大学公衆衛生校武見フェローを経て、1997年より国際医療福祉大学教授、2004-8年医療経営管理学科長、09年より現職。</p> <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
「連携」・「共生」をキーワードとした高齢者移住・集住の計画と実際	
13:00 ～ 14:00	<p>〔自治体連携型〕杉並区の南伊豆町(静岡)への特養整備とお試し移住</p> <ol style="list-style-type: none"> 杉並区と南伊豆町との交流 東京都杉並区 高齢者施設整備担当課長 森山 光雄 氏 杉並区の高齢化の現状と将来予測 (1)高齢化の現状 (2)施設整備の状況と特養待機者の状況 杉並区の高齢者施策と今後の方向性 (1)地域包括ケアの推進 (2)総合的な高齢者の住まいの整備 区域外特養整備 (1)健康学園跡地を活用した特養整備から町有地活用へ変更 (2)区内用地取得の困難性と区域外特養整備 (3)区域外特養整備の検討状況とこれまでの経緯 お試し移住 (1)新たな広域連携の試み (2)お試し移住者の暮らし支援 (3)アクティブシニアが健康寿命を継続できる仕組みづくり (4)お試し移住のメリットと課題 【質疑応答】
14:10 ～ 15:10	<p>〔大学連携型〕都留市版生涯活躍のまち(CCRC)構想 ～「シルバー産業の構築」と「日本版CCRC構想」との融合 山梨県都留市企画課長 紫村 聡仁 氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 「都留市版生涯活躍のまち構想」検討の背景 (1)「強み」と「弱み」の抽出と課題解決 (2)「シルバー産業の構築」をはじめとした本市の重点施策 (3)事業効果への期待 「都留市版生涯活躍のまち構想」のコンセプト (1)まちの「強み」を活かした「生涯活躍のまち構想」 (2)住みたくなるまち、住み続けたいまちの実現に向けて (3)「生涯活躍のまち構想」はまちづくりの「手段」 「都留市版生涯活躍のまち構想」の取組み状況 (1)庁内推進体制と「大学コンソーシアムつる」の設立 (2)移住促進に向けた周知活動とニーズ把握、相談体制の強化 (3)事業運営モデルの構築と事業主体の掘り起こし (4)今後の予定と課題 【質疑応答】
15:20 ～ 16:50	<p>〔事業者参画型〕地方創生のキーワードは「空き家活用」と「地域包括ケア」 ～日本版CCRCの具現化と「ゆいま～る」の事例紹介～</p> <p style="text-align: right;">株式会社コミュニティネット 代表取締役 高橋 英與 氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 事業化のためのポイント (1)ニーズをつかむ(マーケティング・商品開発) (2)事業化の推進(生涯活躍のまち推進協議会) (3)住まいの確保(空き家・空き地の活用) (4)地域包括ケアの構築 事業化に欠かせない要素 (1)地域プロデューサーの活動 (2)移住促進(生涯活躍のまち移住促進センターなど) 自治体との連携 (1)住民・自治体・議会の理解 (2)町の総合計画の課題と解決案の提示 (3)やれるところからのスタート 「ゆいま～る」シリーズの事例紹介 【質疑応答】 <p>【ゆいま～るシリーズについて】</p> <p>子どもから高齢者まで、さまざまな価値観を持つ人たちが、世代や立場を超え、お互いの生活を尊重しながら、ともに支え合う仕組みのある「まち」づくり。それが一般社団法人コミュニティネットワーク協会が提唱する「100年コミュニティ」です。(株)コミュニティネットはその理念を実現するため、全国で「ゆいま～るシリーズ」の事業主体として100年コミュニティづくりを進めています。</p> <p>(事例)ゆいま～る伊川谷、ゆいま～る那須、ゆいま～る多摩平の森、ゆいま～る聖ヶ丘、ゆいま～る拝島、ゆいま～る厚沢部他</p>